

# 中日同形異義語についての一考察

—— 漢字の多義性と中日対訳を中心に ——

党 碧 芸

## はじめに

世界の言語は親族関係にあると思われ、いくつかの語族に分けられる。そして、それぞれの語族はいくつかの語派に分けられ、また、それぞれの語派にいくつかの言語が属している。種々の研究で、明らかになったように、中国語は漢・チベットに属している。一方、日本語の祖先は文法的に見て膠着語である点など、漢・チベット語族に属する中国語とは明らかに系統が異なる言語である。それにもかかわらず、今日、多くの日本人が中国語に対して「同文」であると親しみを感じられ、また、多くの中国人も日本語に対して、同じような感じを持っている。言うまでもなく、この大きな原因は、日本語が中国語より漢字を取り入れて、表記に漢字を用いていること、語彙にも多くの漢語が使われていることなどによると言えよう。

中国と日本は漢字文化圏に所属し、共に漢字を用いているので、中日両言語には同形語が存在するのも極自然なことである。しかし、両国で使われている漢字は読み方に異同があり、両言語における漢字の意味も全く同じだとは言いかねる。これら同形語は両国の文化交流と両言語の学習者に利便をもたらした一方、そのうちの一部のものは、その意味や用法上のずれが原因で、両国民の相互理解と両言語学習者の学習に支障をきたす場合もある。したがって、言語に対する誤解や誤用を避け、「安全」に言語活動を行うためにはこのような意味にずれのある中日同形語に十分注意を払わなければならない。中国での日本語の教育、または、日本での中国語の教育、さらに、中日両国民のコミュニケーションのより正確な伝達などの点からもそれなりに有意義な、しかも、価値のある研究であると思う。

中日同形語ずれの生じる原因について、以前書いた論文の中で少し論じたことがあるが、歴史の変遷、漢字の多義性、特定の社会文化によるといような原因があると思われる。本稿では漢字の多義性から中日同形異義語の相違について検討したいと考えている。「日漢同形異義語辞典」に収納される500ペアの中日同形異義語から、間違われやすい代表的な15ペアの同形異義語を取り出し、研究対象として意味特徴や用法など比較対照をするつもりである。また、中日同形異義語が正しく使われているかどうかということは翻訳に影響を与えている。本稿では中日対訳コーパスを利用しながら、中日同形語が文脈の中でどのように訳されているか、またどれぐらい対応しているかという状況を覗いてみたい。

## 一、ア行

(日本語・中国語)

## ○愛玩・爱玩

「愛玩」は「もてあそび楽しむこと。小動物などを大切にしておもしろいがること」という意味である。

中国語の「爱玩」は「遊ぶことがすき」という意味で、語彙というより、連語のほうに傾いている。たとえば、

他突然笑了起来道：“其实我用不着什么借口呀！我爱玩——我有这个钱，有这个时间。

—《倾城之恋》

(訳文：そう言ったとたん、とつぜん笑い出して、「本当は口実などいらななんです。僕は遊び好きで——金があって、時間がある。)」

「愛玩」と「爱玩」、どちらにも「すき」「楽しむ」の意味が含まれ、その点に大きな差はないが、ずれが生じる理由は「玩」という漢字の多義性によるのである。中国語の「玩」には九つの意味があり、その中に「鑑賞」や「玩ぶ物」との意味がある。それは日本語の「愛玩」に近いと見られる。勿論遊ぶという意味も含まれ、中国語の爱玩の意味である。

## ○暗算・暗算

日本語の「暗算」と中国語の「暗算」は語形からみると同じであるが、語義が完全に違っている。日本語の「暗算」は筆算や珠算の方法によらないで、頭の中で計算することである。中国語の「暗算」はひそかに陰謀をめぐらすことである。この意味が全然違っている二つの語彙が訳されるとき、そのまま置き換えることが勿論できないのである。例を見てみよう。

他在回家的路上遭土匪的暗算把命给送了。

(訳文：彼は家に帰る途中、悪者の計略にはめられ、命を落とした。)

この子は暗算が得意だ。

(訳文：这孩子擅长心算。)

例文から見れば分かるが、日本語の「暗算」が中国語の「心算」ということばと対応することができる。その大きなずれはまた「算」という漢字の多義性と関係ある。「算」が前の「玩」と同じで、九つの意味を持っている。その中で、計算という意味が最も基本的なものであり、そこからいろんな意味が派生される。たとえば、推測、計画など。そこで、中国語の暗算はひそかに計略をめぐらす、陰謀をめぐらす意味になってしまう。

## ○安静・安静

この二つの言葉は語形から見ても同じで、意味も近く、よく言語習得者に誤用されている。一体どのような相違があるか、例文から見よう。

肺病は安静以外に手はないんです。

—「越前竹人形」

(訳文：肺病除了**静**养外，没有其他办法。)

我们的家，确是一个**安静**温暖而又快乐的家。

—《关于女人》

(訳文：私たちの家は、たしかに、**静**かで、温かく、楽しい家庭だった。)

日本語の「安静」は静かで落ち着いていることで、特に病気療養中静かにしていることである。病気療養のことを、中国語では「安静」ではなく、「静养」という言葉が使われている。療養の意味も含まれる。コーパスにより、中国語の「安静」はいつも日本語の「静か」と対応していて、人間の行動を表す時、「落ち着く」「黙る」とよく対応しているようである。さらに、なぜ日本語の安静が病気療養に使われるかということ、言葉が歴史上の変遷を辿ることにより明らかになると思う。

## 二、力行

### ○開眼・开眼

日本語の「開眼」は二つの読み方があり、それに従い二つの意味がある。しかし、いずれも中国語の「开眼」と対応できない。辞書により「かいがん」で読む時、目を開くこと、たとえば「開眼手術」。「かいげん」で読むと、慧眼を開くこと、仏教の真理を悟ることである。もともとは新たにできた仏像、仏画像などに眼を描き入れ、仏の魂を迎え入れることを指している。そこから派生して二番目の意味になる。また、一般に芸道などでさとりを開くことにもなる。一方、中国語の「开眼」は珍しい事物を見て、見識を広めるとの意味である。

张金发说：“这回开眼了吧？”

—《金光大道》

(訳文：「こんどはいろいろ勉強してきたろう？」)

得学习，得看报，打开眼界，多懂道理。

—《金光大道》

(訳文：学習し、新聞を読み、見識を広め、道理を知らなければならない。)

中国語の「开眼」にはほかの言い方もあり、たとえば例文の中の「打开眼界」、また「开开眼」などで、同じ意味である。日本語の「開眼」は悟ることであるので、中国語の「领悟」「顿悟」などの言葉と対応している。

### ○会见・会见

この二つの言葉の使い分けが微妙で、極めて難しいと思う。どちらでも「一定の場所で対面すること」、どちらでも「公式な場合に用いることが多い」であるが、100%対応していて、文脈の中で置き換えができるというわけでもない。日本語でよく使われている「記者会見」と対応する中国語は「记者招待会」であり、また例文をみると、いろいろな場合が見られる。

首相に会見を申し入れる。

(訳文: 申請采访首相。)

もし「首相に会見する」がそのまま「会見首相」に訳されると、中国人にとって不思議なことになる。また、

フランス革命の直後の一七九四年に英国の大使マカートニーは乾隆帝と会見している。

—「マッテオ・リッチ伝」

(訳文: 法国大革命后的1794年, 英国大使马卡托尼参见了乾隆帝。)

封建時代の皇帝がかなり身分の高い人なので、皇帝に会うことは必ず「参見」という言葉を使う。「会見」から「会见」へそのまま訳してはいけない。

### ○改正・改正

「広辞苑」より、日本語「改正」の意味は「改めて正しくすること」である。「現代漢語大辞典」より、中国語の「改正」は間違ったこと、誤りを正しくすることという意味である。一見して、ほぼ同じ意味だと思われる。しかし、中日対訳コーパスで検索すると、36篇日本のテキストの中で使用される「改正」が22件あり、中国語の訳文を対照して見ると、中国語の「改正」に訳される場合が一箇所もない。そこから、この二つの言葉のニュアンスがすこしだけでも伺えると思う。例にしてみれば、

その上に市区改正もあるし、東京が凝としている時は、まあ二六時中一分もないと云って可い位です。

—「こころ」

(訳文: 再加市区也已经重新划过, 几乎可以说在一天二十四小时内, 东京是没有一分钟静止不动的。)

その時分はまだ道路の改正が出来ない頃なので、坂の勾配が今よりもずっと急でした。

—「こころ」

(訳文: 那时道路还不能改修, 斜坡的斜度比现在陡得多。)

また、憲法改正のような変革を人びとはその好むように受けとった。

—「激動の百年史」

(訳文: 此外, 人们对于修改宪法这样的变革, 是按照各个人的所好来理解的。)

ここで三つの例だけ挙げるが、改正の訳語が様々である。コーパスの中で「改定」「修改」「改革」「修订」という訳語が多く使われている。いずれも「改めて」の意味が含まれる。それに、日本語の改正はいつも法律、税制、制度などを改めて修正するときに使われる。一方、中国語の例文を見てみよう。

我要求溪流立即改正错误, 批准小谢出国探母。

—《人啊, 人》

(訳文: 溪流がただちに誤りを正し、謝君の出国を認めるよう希望する)

光荣榜上的错误又被改正, 小彬又要求再调回来。

—《插队的故事》

(訳文:今度は掲示の間違いが訂正されたので、小彬は再度配属換えを求めたのである。) 例文から見て、中国語の改正は間違っただけを正しく直すという意味なので、いつも誤りと一緒に使われている。訳語としては「正す」がよく現れる。

即ち、中日同形語「改正」の違いは日本語の「改正」が「改めて」に偏り、中国語の「改正」が「正す」に偏っていることにあると思う。

### 三、サ行

#### ○試験・试验

これは面白い一ペアだと思う。なぜかという、上に述べた「会見・会见」と同じ種類に属すると言えるように、このペアは辞書で調べると、二つともまったく同じ意味と書いてある。「広辞苑」で試験は「ある事物の性質・能力などを試みためすこと」と「学業成績の優劣を判定すること」との意味で、現代漢語大辞典でもこの二つの意味が同じく書いてある。しかし、中国語と日本語が分かる人からみると、「試験」と「试验」はまったく違う言葉だと考えられている。日本語の「試験」はほとんど二番目の意味で使われているが、中国語の試験は一番目の意味で使われている。そこで、辞書からみると同じだと思われるが、実は大きな差がある。それを検証するため、コーパス36篇日本語のテキストの中で、「試験」で検索すると、224箇所がでてくる。二番目の意味として使われるのが218箇所である。残りの6箇所はほとんど「試験管」「試験所」の形で現れる。対訳の状況から見ると、「試験」が中国語の「试验」に訳される場合は224箇所の中で一箇所しかない。それは「試験所」がそのまま「试验所」に訳される。ちなみにそのほか、「試験所」が「研究所」に訳される場合もある。二番目の意味で使われる「試験」がほとんど中国語の「考试」に訳されている。

以上をまとめて言うと、日本語の「試験」が中国語の「考试」と意味的に対応できると考えてもいいだろう。また、中国語の「试验」は古代漢語辞典で調べて、最初から二番目の意味で使われたが、時代の変化とともに、一番目の意味に移ったようで、現在「ためす」「試み」または「研究」などで訳される。

#### ○親友・亲友

「親友」と「亲友」の違いは辞書で見れば分かる。日本語の「親友」は「信頼できる親しい友人」の意味で、中国語の「亲友」は「親戚や友人」との意味である。明らかに二つの言葉の違いは「親」という漢字にある。漢字「親」は上の「玩」や「算」と同じで、多くの意味を持っていて、八つの意味があるからだ。その中、「親しい」と「親戚、家族」の意味も含めている。では日本語の「親友」が中国語に訳されると、どんな言葉になるか対訳コーパスで見よう。

然し人間は親友を一人亡くしただけで、そんなに変化できるものでしょうか。

—「こころ」

(訳文: 可是只失去一个好朋友, 人就会起那么大的变化么?)

主人公小町田の恋人である芸者が維新動乱の中で生き別れた親友の妹であった。

## —「近代作家入門」

(訳文：主人公小町田有个当艺妓的恋人,而她就是在明治维斯动乱中失散的挚友的妹妹。)

挙げられる例文のように、「親友」は中国語によく「好朋友」や「挚友」に訳され、それが適当だと思う。気になっているのはコーパスの中で、「親友」が中国語の「亲友」に訳される場合もあるが、それは翻訳の間違いとも言え、直すべきだと思う。

## 四、夕行

## ○鎮定・镇定

これは意味が全然違う二つの言葉である。日本語の「鎮定」は字面通り鎮圧、平定の意味で、辞書によると「乱れを鎮め定めること」と書いてある。たとえば、「反乱軍を鎮定する」、動詞として使われる。中国語の「鎮定」は一般的に形容詞として使われ、「落ち着いている。沈着冷静だ」という意味である。なぜこの大きな差が出てくるかというと、まず漢字の「鎮」の意味から見よう。現代日本語で「鎮」は主に「鎮圧」のような意味で使われるが、現代漢語大辞典で調べてみると、「鎮」の意味が古代から現代までまとめて12箇条がある。その中、「圧迫、抑える」に関する意味も圧倒的に多い。即ち、現代中国語の「鎮」と現代日本語の「鎮」の意味がほとんど同じだと言えよう。しかし、その12箇条の中で「安定」という意味も入っている。ここで明らかになるのであろう。日本語の「鎮定」は「鎮圧」と「平定」二つの意味を合わせてできたが、中国語の「鎮定」はどちらの漢字にも「安定」の意味で、気持ちが落ち着いていることを表すようになった。

さらに古代漢語の辞典で「鎮」について調べたが、「安定」の意味が入っていないのことに気づいた。それは漢語が発展している間に、「安定」の意味が新しい意味として派生されるからかもしれない。

そのほか、中国語の「鎮定」は主に形容詞として使われるが、動詞で使われる場合もある。しかし、対象語としては相変わらず人間の気持ちで、たとえば「鎮定人心」、日本語と対応できないことに注意を払うべきだと思う。

## ○提携・提携

中日同形異義語のずれの生じる原因がたくさんあり、漢字の多義性のほかに、古代から現代になり、語義が転じてしまうこともよくある。たとえば「提携」と中国語の「提携」。まず、一つ一つの漢字をよく考えてみよう。

「提」は「手に提げる。引き上げる」という意味で、「携」は「手にもったり、身につけたりして持ち運ぶ」と「手をつなぐ」二つの意味である。

「提携」という漢語は古代からあり、もともと二つの意味で使われる。まず「子供や年寄りの手を引いて歩く」ことを表し、またそこから「後輩や後進を助け育てる」という意味も出てくる。現代中国語では「提携」がほとんど二番目の意味で使われる。

一方、日本語「提携」の意味は「手を取りあって互いに助けること」であり、一見して現

代中国語と全然違うように見えるが、漢語「提携」の発展するプロセスが分かれば、以上の一番目の意味から転義してきたことも明らかで、中国語との繋がりも分かるだろう。

次に、対訳の状況を例文で見る。

したがって故老に目をかけられる機会が多く、引き立てられる場合が少なくない。

—「百言百話」

(訳文：所以往往会受到老人的赏识和提携。)

貴社との提携を望んでいます。

(訳文：我们希望和贵公司进行合作。)

### ○提示・提示

日本語の「提示」は「提出して示すこと」との意味で、中国語の「提示」は「指摘する、気づかせる」とはまったく別の意味である。そのずれが生じる原因は「示」という漢字にある。現代漢語大辞典で「示」に二つの意味がある。前に述べた「鎮」のように10箇条ぐらいにはならないが、そこから違いが生じる。一番目の意味は物事を出して人に見せる、示すという意味で、日本語の「提示」の意味と同じである。二番目の意味は啓示するとの意味であり、中国語の「提示」に使われる。では、意味を了承した上で、対訳の状況を検索してみると、日本語の「提示」が中国語の「提出」「指出」に訳され、または言葉で訳さない場合もある。たとえば、

こうして、農地改革は、占領軍から指令されるまえに、日本側から提示されることになったのである。

—「激動の百年史」

(訳文：这样，在占领军发出指示以前，日本方面就提出了土地改革计划。)

中国語の「提示」は名詞で使われる場合、よく「ヒント」に訳され、動詞で使われる場合、「注意する、指摘する」などに訳される。

### ○手紙・手紙

「手紙」という言葉が中日同形異義語の典型的な例としてよく上げられる。日本語の「手紙」は「用事などを記して、他人に送る文書」の意味だが、中国語の「手紙」は「ちり紙、トイレットペーパー」の意味である。その意味の違いが多くの人に知られるようだが、なぜこの違いが生じたのかと考えると、やはり漢字の多義性によるのである。漢字「手」の意味について、基本的なのは身体の一部「手」のことだが、それを中心に、身体の一部「手」に関するたくさんの意味が派生され、その中「解手」という中国語の言葉があり、「トイレに行く」という意味である。さらにそこから「手紙」も「トイレットペーパー」になる。

翻訳の面で、日本語の「手紙」が中国語の「信」に訳され、中国語の「手紙」が「トイレットペーパー」に訳されるのが一般的で、あまり問題がないので、ここで例を挙げずに済ませる。

## 五、八行

### ○敷衍・敷衍

日本語の「敷衍」は「のべひろげること。ひきのばすこと。」または「意義を広くおしひろげて説明すること。分かりやすく言い換えたり詳しく説明したりすること。」という意味だが、中国語の「敷衍」は「いいかげんにあしらう」という日本語とまったく関係なく別の意味を持っている。

実に、「敷衍」という漢語は中国で古代からあり、もとの意味が現代日本語とほぼ同じだが、現代中国語になって転義してしまうということが覗ける。漢字「敷」は「敷く。のばす」という意味で、「衍」は「広がり延びる」の意味で、合わせて「言葉を付け加え詳しく説明する」という意味である。その意味が日本に伝わり、今まで保存されてきた。なぜ中国語自身が転義したのかというと、長い歴史の変遷とかかわり、前に述べた「提携」の場合と同じタイプだと思う。

他极力避免跟她们冲突，他在可能的范围内极力敷衍她们。

—《家》

(訳文：彼は彼女たちと争わないことにした。できる範囲で極力彼女たちをごまかして) 从此以后，便一发而不可收，每写些小说模样的文章，以敷衍朋友们的嘱托。

—《呐喊》

(訳文：その後は、やり出したらあと戻りするわけにはいかず、友人たちの依頼があると、そのたびに何やら小説めいたものを書いて、お茶をにごしてきた)

以上のように、中国語の「敷衍」はよく「ごまかす」「言葉を濁す」「お茶を濁す」に訳され、そのほかに「いいかげんに」「いいかげんな片付け方」などの訳し方も見える。

日本語の「敷衍」が中国語に訳される場合、「阐明」「论述」「铺陈」「引申」など、訳語がそれぞれ異なるが、よりよく説明するという中心的な意味が変わらない。例で見れば、

そして『交友論』には右の最後の句を敷衍した次のような句が割書で補足されている。

—「マッテオ・リッチ伝」

(訳文：在《交友论》的原文中，在这一句最后，有一行补注进一步阐明这一观点。)

### ○節目・节目

「節目」という漢語が「敷衍」と同じタイプともいえ、古代中国語の中にあり、今まで伝わってきて、現代中日両言語の中で共に使われているが、意味がそれぞれ違うようになった。「節」が「竹や木材の節」だから、「節目」の意味は「竹や木材の節のある所」である。その意味が古代中国語の中で定着して、日本にも流入したのである。現在日本語ではまだもとの意味で使われ、さらにそこから「段階」との意味が派生されたが、現代中国語ではもう「テレビやラジオなどの番組。出し物」という意味に転じたのである。

まとめていうと、コーパスの中で中国語の「节目」がほとんど「だしもの」「演目」にやくされており、テレビの場合「番組」に訳される。また訳さない場合もある。



节目不好，电视机显见不错。

—《钟鼓楼》

(訳文：とにかく番組は良くないが、テレビは悪くない。)

都有什么节目？

—《轮椅上的梦》

(訳文：どんな出し物があったの)

### ○不足・不足

「不足」という漢語は中国語においても日本語においても、「足りない」という意味が共通であり、たとえば、「睡眠不足」「認識不足」など、中国語に訳すと「睡眠不足」「認識不足」で、対応している。では、中国語と日本語の違いは「足りない」という意味のほか、日本語でも中国語でも独自の意味を持っている。詳しく言うと、日本語の「不足」には「満足しない」意味がある。一方、中国語の「不足」には「…する価値がない」との意味がある。この点に気を配らないと、間違いを犯しやすいと思う。

家屋敷は勿論、勤める学校に不足のない故郷がいやになったからと云って、知らぬ他国へ苦勞を求めに出る。

—「坊ちゃん」

(訳文：住宅不必说了，自己供职的学校也没有什么不满足的地方，但偏偏要离乡背井，到人地生疏的他乡去受苦。)

自然，这就是野史了，不足为信。

—《小鲍庄》

(訳文：むろん、それは野史であって、信用できない。)

## まとめ

以上で15ペアの中日同形異義語を中心に意味特徴を対照分析しながら、訳文における対訳状況を見てきた。対訳の状況について、異義語なので原語と訳語がまったく同じ形で現れる場合がほとんどない。しかも、訳語が一つ二つに限らなくて、様々な表現で表される。それも言語をより豊かにする役割を果たしている。それに、対象語の意味特徴を分析しているうちに、ずれの生じる原因についても少し触れてみた。それにより、15ペアの対象語がいくつかのグループに分けられる。

グループ1：愛玩、暗算、親友、鎮定、提示、手紙、不足

グループ2：試験、提携、敷衍、節目

グループ3：会見、安静

グループ1に属する語はほとんど一つの漢字の意味の差で言葉全体に大きな違いが出てくる。「玩」「算」「親」「鎮」「示」「手」「足」のように、一つの漢字が多くの意味を持っている。そこで、中日同形語の間意味的に多くの違いが出てくるわけである。

グループ2の場合はすべて古代漢語に繋がっているものである。昔の中日両国の交流往来により、漢語が書籍と一緒に日本に伝わった。それらの語がずれの生じる原因について、最初古代漢語で使われている意味が日本語の中にそのまま残し、中国語が長い歴史の中で変化してきたからである。勿論、日本に伝わった語の意味が変化し、中国語ではそのまま変化しない場合もある。

グループ3の二つの語は意味的に近いが、使う場合が違うので、使い方のニュアンスが出てきた。

最後残される「開眼」と「改正」はどちらのグループにも属していないと思うが、どちらでも個々の漢字の意味と緊密に繋がっている。

中日同形異義語が日本語習得者や中国語習得者にとって極めて難しいところで、間違いされやすい。そういうわけで、中日同形異義語の使い分けに工夫しなければいけない。意味特徴だけではなく、文体や品詞などの面でもこれからいろいろな差を探り出す。それに、ずれの生じる原因を多角度から明らかにすることも言語習得者が正確的に中日同形語を把握することに役立てると思う。

## 註

- (1) 「日漢同形異義語辞典」黄力游 林翠芳 外语教学与研究出版社 2004  
「日漢同形異義語辞典」に収納される同形異義語が4種類にわけられている。(1) 日本語と中国語の意味がまったく違う。(2) 日本語と中国語の間共通している意味があるが、それぞれ別の意味もある。(3) 日本語と中国語の間共通している意味があるが、日本語の方が中国語にない意味を持っている。(4) 日本語と中国語の間共通している意味があるが、中国語の方が日本語にない意味を持っている。
- (2) 中日対訳コーパス (第一版) 北京日本学研究中心